子ども教育学部

Faculty of Childhood Education

職位 特任教授

お名前(ふりがな)

杉山 直子 (すぎやま なおこ)





講義紹介

講義の紹介文章

人間の主体性はどのようにして生まれるのでしょうか。乳幼児の遊びや児童の学びという活動は主体性があってこそ成り立ちます。子ども自らが活動を起こすことの神秘に感動し、それを創り出すのは教師の永遠の課題です。それを追究していく授業です。

担当科目:教育方法論



大学の魅力

新しい街に、子ども教育学部が生まれて 10 年。

新鮮で、柔軟に、そして学生が創り出せる大学の学部です。

教育の未来・明日をみて、活動する・・・そんな大学です。

受験生へのメッセージ

「保育士や幼稚園・小学校教員を目指して、新しい保育・教育を創り出したい!」 そんなあなたを、待っています。

杉山 直子

すぎやま なおこ

杉山 直子 Sugiyama Naoko

子ども教育学部 子ども教育学科 特任教授

学歴·学位

広島大学教育学専攻博士課程前期 修了

教育学修士

主要職歴

琉球大学教育学部 非常勤講師、山口大学 非常勤講師(現在)、山陽小野田市立東京理科大学非常勤 、宇部フロンティア大学 専任特別任命講師、梅光学院大学 教授、 広島都市学園大学 教授・学部長・附属図書館館長

専門分野

教育方法学

主な担当科目

教育の原理、教育方法論、教育課程論

研究テーマ

- ・学習者の主体性を育成する教育環境(学級づくり)と授業の成立
- ・人格の発達における個の発達と社会性の発達(コミュニティ、公共性)の相互関係

ひとこと

・教育は誰でもが経験しているため、自分の思いや考えを話すことができます。教育学部では思想や制度など様々な事を科学的に学ぶとともに、自分も含めた個別の理解もできるようになっていきましょう。

その他(所属学会・団体)

日本教育方法学会、日本生活指導学会、日本保育学会

研究活動

学術論文

- ・梅光学院大学 論集 第47号「道徳教育考 4-ハンナ・アーレントにおける道徳論―」
- ・梅光学院大学子ども学部 子ども未来学研究第5号「未来に生きる力を育てる教育課程 クラフキーの「鍵的問題」中心に一」「未来に生きる力を育てる教育課程(2) クラフキーの基礎能力論を中心に一」
- ・梅光学院大学子ども学部 子ども未来学研究第8号「公共的市民の育成 ―ハンナ・アーレントの公共性―」
- ・広島都市学園大学子ども教育学部紀要第 1 巻第 1 号「特別活動における一考察―コミュニティ概念を中心としてー」
- ・広島都市学園大学子ども教育学部紀要第2巻第1号「人間関係としてのケアー権利と平等の教育ー」
- ・広島都市学園大学子ども教育学部紀要第3巻第1号「接続期カリキュラムー幼児教育から小学校教育へ一」
- ・広島都市学園大学子ども教育学部紀要第5巻第2号「接続期カリキュラム(2)―小学校教育から中学校教育へ―」

研究発表

- ・杉山直子研究代表 広島都市学園大学附属図書館職員共同研究 2019 年度私立大学図書館協会研究助成「図書館学生協働活動の活性化と図書館利用の量的・質的影響―広がり深める学習環境づくり―」
- ・西川ひろ子研究代表 広島県保育養成校教員共同研究 2019 年度一般社団法人全国保育士養成協議会学術研究助成課題研究 「平成30年広島豪雨災害時における保育士養成校の実習での危機対応の実態と課題」

著書

- ・豊田和子 編著『実践を創造する 幼児教育の方法』平成 25 年 みらい 「第3章 課題活動の指導方法・援助」担当
- ・深澤広明 編著『教師教育講座 第9巻 教育方法技術論』協同出版 平成26年 「第12章 子ども理解と学級経営の方法―教室の人間学-」担当
- ・西川ひろ子・杉山直子 編著『幼稚園・保育所・認定こども園への 教育・保育実習の手引き』 平成 28 年 「第 12 章 第 1 節評価の意義と目的 第 3 節実習の振り返り 第 4 節実習体験報告会の開催と活用」 担当
- ・西川ひろ子・山田修三・中原大介 編者『保育原理』渓水社 平成31年 「第5章 第2節 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」担当 「第8章 第1節 カリキュラムの意義とその役割」担当
- ・伊藤潔志 編著『哲学する 教育原理』 教育情報出版 令和元年 「第2章第4節 現在の教育改革」担当
- ・押谷由夫編著『自6学ぶ 道徳教育』 教育情報出版 令和3年 「第1章 第1節 道徳教育の本質」担当
- ・西川ひろ子・中原大介 編者『保育者論』渓水社 令和4年 「第4章第2節幼稚園教諭に求められる資質能力」担当 「第5章第2節 幼稚園の「教育」」 担当